

## News Release

### ショッピングセンターにおける実効性のある危機管理・事業継続とは？ 日本ショッピングセンター協会主催『SC 危機管理対策セミナー』にて 講演および体験型訓練を実施しました

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2018年10月18日、一般社団法人日本ショッピングセンター協会主催『SC 危機管理対策セミナー』にて、ショッピングセンターにおける実効性のある危機管理・事業継続をテーマに、講演および体験型訓練を実施しました。

『SC 危機管理対策セミナー』とは、水害、火災、地震、風評被害、各種事故、テロ等の様々なリスクや、最近増えつつある SNS 等による風評被害等、危機管理対策にスポットを当てて「すぐに役立つ」最新情報提供の場とし、開催されました。

ビルメンテナンス業界の当社は、ショッピングセンターとともに生き残り、ともに地域の皆さまに頼られる存在であり続けるべく、当社 BC 研究センター副センター長の真城が講師を務め、体験型訓練を通して危機管理・事業継続における課題発見および解決の手引きを導き、「すぐに役立つ」イメージを持っていただくセッションを担当しました。

（講義・体験型訓練の様子）



課題解決策のひとつとして、当社が推進している、災害時に働くことのできる“食”の考え方についてもお伝えしました。

参加者からは「体験型訓練は、臨場感あふれる立体的な構成のため、参加者にとっては大変印象深く、かつ役に立つ講習と感じた」というお声をいただきました。

当社は今後も、全国の SC デベロッパー様、運営事業者様に向けて BC の必要性をお伝えし、BC の普及活動を行ってまいります。

#### 【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマジメント事業部 BC研究センター（担当：小納）

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145